

医療・介護機器開発を 始める前に聞く講演会

令和5年
8 / 4 (金)

10:00 - 17:00

参加無料

どなたでもご参加いただけます

定員

150名

申込
期間

令和5年7/28(金)まで

会場

名古屋市立大学病院
病棟・中央診療棟 3階大ホール

申込
方法

裏面の申込書または右記の
QRコードからお申し込みください▶



対象

医療・介護機器分野への参入を検討中、
または、参入して日の浅い中小企業や起業家

10:00 ~ ご挨拶・ヘルスケアイノベーション推進会議趣旨説明 名古屋市 経済局

10:15 ~ 「医療デザイン研究センターの役割と期待する成果」
名古屋市立大学病院 医療デザイン研究センター 副センター長 寺田 隆哉氏

10:30 ~ 名古屋市立大学における医療・介護機器開発の取り組み
「排尿支援についての取り組み ー実証・評価を含めー」教授 窪田 泰江氏
「リハビリテーションの現状と将来期待されるリハビリテーション機器」講師 村上 里奈氏
「医療ニーズに応える医療機器開発のポイント」准教授 讃岐 徹治氏

12:00 ~ 休憩

13:00 ~ 医療介護機器等高度化支援事業について (公財)名古屋産業振興公社

実績報告(実証・評価案件について)

- 13:20 ~
- ①(株)たかふね工業 ひらめきから生まれた「うさぎスプーン」
 - ②朝日産業(株) 「手持ちユリナー」採尿器開発秘話
 - ③(株)フラン 「排尿型吸収ショーツ」開発について



うさぎスプーン



手持ちユリナー



排尿型吸収ショーツ

14:20 ~ 支援団体様より各団体ができる「医療・介護機器の開発・販売支援」について
①中部経済産業局 ②中小企業基盤整備機構 ③愛知県経済産業局 ④名古屋商工会議所

15:30 ~ 休憩

16:00 ~ 特別講演「医療機器のイノベーション推進に向けたPMDAの取り組み」
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)理事長 藤原 康弘氏

17:00 ~ 名刺交換会

講師紹介



特別講演「医療機器のイノベーション推進に向けたPMDAの取り組み」

独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA) 理事長

藤原 康弘氏

専門医・所属学会

- ・日本内科学会認定内科医、日本呼吸器学会呼吸器専門医
- ・日本臨床腫瘍学会 理事(2019年総会会長)、日本癌学会 評議員

- 1984年3月 広島大学医学部医学科卒
- 1984年4月 国家公務員等共済組合連合会 呉共済病院 内科研修医
- 1986年6月 国立がんセンター病院 内科レジデント
- 1989年7月 同 研究所 薬効試験部 研究員
- 1992年4月 広島大学医学部附属病院 総合診療部(第2内科) 助手
- この間、UICC fellowとしてシカゴ大学医療センター、
ジョンズ・ホプキンス大学腫瘍センター、
日本学術振興会海外COE 派遣研究者としてメリーランド大学がんセンターで
臨床薬理学・腫瘍内科学を研鑽
- 1997年10月 国立衛研 医薬品医療機器審査センター(現 PMDA)に転任
新薬審査に従事
- 2002年4月 国立がんセンター中央病院 医長に転任
- 2007年4月 同 臨床検査部長
- 2008年10月 同 臨床試験・治療開発部長
- 2010年6月 (独)国立がん研究センター中央病院
副院長(経営担当)兼 乳腺科・腫瘍内科 科長
- 2011年1月 内閣官房 医療イノベーション推進室 次長 併任(2013年2月まで)
- 2012年7月 (独)国立がん研究センター 執行役員 企画戦略局長
- 2015年4月 国立研究開発法人 国立がん研究センター 中央病院
副院長(研究担当)併任(2019年3月まで)
- 2016年4月 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)
理事長特別補佐 併任(2019年3月まで)
- 2019年4月 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA) 理事長



医療デザイン
研究センターの役割と
期待する成果

名古屋市立大学病院
医療デザイン研究センター
副センター長

寺田 隆哉氏



排尿支援に
ついで取り組み
—実証・評価を含め—

名古屋市立大学
大学院看護学研究科
教授

窪田 泰江氏



リハビリテーションの現状と
将来期待される
リハビリテーション機器

名古屋市立大学
大学院医学研究科
リハビリテーション医学
講師

村上 里奈氏



医療ニーズに応える
医療機器開発の
ポイント

名古屋市立大学
大学院医学研究科
耳鼻咽喉・頭頸部外科学
准教授

讃岐 徹治氏

医療・介護機器開発を始める前に聞く講演会 参加申込書

下記のQRコードまたは参加申込書に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお申し込みください。受講の可否は、募集締切後にメールでご連絡します。1週間以内に届かない場合は、お問合せ先にご連絡ください。定員を超える申し込みがあった場合、主催者が事業の趣旨に基づき受講者を選定します。

会社名	業種()	住所 〒
		TEL FAX
出席者	フリガナ	E-mailアドレス
	所属・役職()	

※ご記入いただきました個人情報は、受付管理に使用させていただくとともに、今後、公益財団法人名古屋産業振興公社が主催・共催します展示会・講演会などのご案内をさせていただきますことがあります。第三者に提供することはありません。※お申し込み後にキャンセルされる場合は、必ず公社までご連絡くださいますようお願いいたします。

お申込先

FAX.052-736-5685 E-mail.iryokaigo@nipc.or.jp

お問合せ

公益財団法人名古屋産業振興公社 研究開発支援課(担当:山本・中田・川阪)
Tel:052-736-5680 Fax:052-736-5685 URL:https://www.nipc.or.jp

スマホでの
お申し込みは
こちらから▶

